



おまちっ〜

Vol.
138

2023. 9. 1 (隔月1回1日発行) 編集発行：群馬県県土整備部都市計画課企画推進係



令和5年7月14日(金)に行われた「ぐんま“まちづくり”ビジョン シンポジウム」の様子



防災【も】まちづくり

- ぐんま“まちづくり”ビジョン シンポジウム
～気候変動の時代のまちづくり、板倉町命を守るまちづくり「洪水時緊急避難場所事業」について～

【連載】観光まちづくり最前線 地域を歩くレポート No.32

日本初の公園・飛鳥山公園150周年プロジェクト

—近場の公園は存在しているだけでは意味がない、利用価値を見出そう!!—

【トピックス】群馬県庁舎のリノベーション～賑わいを生み出し、誰もがご機嫌になれる空間に～

【投稿】官民連携まちづくり相談会～まちづくりに関するお悩み、一緒に考えます～

- 【マーチィ'sROOM】
- マーチィに訊け まちづくりライブラリーからおすすめの一冊
 - マーチィの掲示板 令和5年度群馬県まちづくり功労者表彰
 - マーチィの独り言

【まちづくりイベント情報】●県内で行われるイベントの紹介





ぐんま“まちづくり”ビジョン シンポジウム

群馬県 県土整備部 都市計画課

群馬県都市計画協会と群馬県の共催、(公財)群馬県建設技術センターの協賛による「ぐんま“まちづくり”ビジョン シンポジウム」が令和5年7月14日(金)、昌賢学園まえばしホールにて開催されました。本年度は「防災まちづくり」をテーマに掲げ、東京大学生産技術研究所教授・同大学社会科学研究所特任教授の加藤孝明先生のご講演、板倉町総務課からの事例発表が行われました。

基調講演 『気候変動の時代のまちづくり』

近年、気候変動の影響等により水害が激甚化、頻発化しています。水害リスクの増大に備えるためには、行政・企業・住民など流域全体のあらゆる関係者が協働して「流域治水」への転換を進めていく必要があります。

加藤先生からは、「大型台風の増加や集中豪雨等で降るときは極端な気象現象になり、治水を河川管理者だけに任せていい時代ではなくなった。では、どう地域社会で取り組むのか」との問題提起と、その取組における外してはならないツボ(要所)として、災害リスクの確実な理解、持続的な「自助」「共助」「公助」の実現、「防災【も】まちづくり」(防災の取組と日常の取組をできる限り重ね合わせることによって防災の持続性と推進力を高めていく、という考え方)などを示され、治水対策を「流域治水」へと転換するパラダイムシフトが必要とご説明いただきました。

また、浸水に対応するまちづくりを前に進めるエンジンとして、浸水と親水をバランスさせた東京の事例を紹介していただきました。

加藤教授、貴重なご講演をありがとうございました。また、昨年度、群馬県が全国に先駆けて策定しました「防災指針策定ガイドライン」のアドバイザーとして、ご尽力、ご指導いただき、改めて感謝申し上げます。



加藤孝明教授

事例発表 板倉町命を守るまちづくり「洪水時緊急避難場所事業」について

板倉町では、町の9割以上が浸水想定区域となり、ほぼ全町民が避難対象となるため、避難所が絶対的に不足していることが判明。そこで、令和4年度に都市防災総合推進事業を活用して車中避難可能な緊急避難場所を整備しました。また、より実効的な避難を実施するため令和5年5月に「板倉町洪水時住民避難計画」を策定し、それに基づいた避難訓練を実施されています。整備した緊急避難場所や避難計画が、いざという時にきちんと機能できるよう、毎年の避難訓練等を実施する板倉町の危機意識の高さが伝わる発表でした。

業務多忙の中、事例発表いただきありがとうございました。



板倉町総務課長谷見様、坂井様



事例発表の様子



日本初の公園・飛鳥山公園150周年プロジェクト —近場の公園は存在しているだけでは意味がない、利用価値を見出そう!!—

帝京大学 経済学部 観光経営学科 大下ゼミ

明治6(1873)年に 上野・芝・浅草・深川とともに、飛鳥山公園は日本初の公園に指定されました。今年はちょうど150周年を迎え、数々のイベントが企画・実践されています。

■王子・飛鳥山地区は徳川吉宗が開発した江戸近郊の行楽地

江戸中期の江戸市中の人口増加に伴い、吉宗は庶民の日常的な楽しみを提供する場の開発を進めます。その一つ、北の拠点が飛鳥山を中心とする王子地区です。1720年に1270本の桜の植樹を指示しました。飛鳥山の花見のみならず、近傍の王子稲荷の初午や祭礼、石神井川の蛸狩や紅葉狩等、通年型の都市近郊観光地として人気を得ていきました。来訪者のための飲食の場として、また、地元の受入環境整備の一環として、水屋・酒楼・茶屋等の充実も求めていたのです。

■飛鳥山の新しい使い方・150の夢を募る

飛鳥山公園は令和5年(2023年)に、都市公園制度制定150周年を迎える記念の年となります。これまでの150年、これからの150周年を考えていくプロジェクトが進行中であり、この「飛鳥山公園150周年プロジェクト」の事務局を(一社)東京北区観光協会が担っています。現在、「150」にちなみ、公園内で今までできなかったことを実現するため、皆さまから「150の夢」を公募しています。

公園の活用についてのトークセッションを皮切りに、ベーゴマ等の昔遊びや焚火体験、絵本・紙芝居の読み聞かせ等、皆さまからいただいた夢を実現すべく様々なコンテンツを実施してきました。我々ゼミ生も、夜の公園活用とスポーツを通じた交流の促進を目標に「ナイトランニング」を企画し、提案しています。

■コロナで学んだ近場観光の対象地として利用価値を高めよう!!

「近場観光」—コロナ禍で身近な公園が注目されていたのに、最近はその注目度が低くなってきていると感じています。地域の魅力指標として、住民一人当たりの公園面積が掲げられます。人口が減少する中でこの指標は、人口が減少すれば何の手を打たなくても高くなっていくので意味のない指標となります。公園は「存在価値」でいるだけでは意味がなく、「利用価値」をもっと高めるべきではないでしょうか。

飛鳥山公園では、吉宗が桜を植え、飲酒、仮装、唄、踊りを許し、身分の差に関係なく花見を楽しむことを薦めたことで、今につづく花見スポットを維持してきました。現在の公園には様々な規制があるため、当時のようにはいかないかもしれません。しかし、吉宗に倣い、飲食等の規制を緩和するだけでも公園の利用価値が高まるのではないのでしょうか。

公園を昼間の遊び場だけでなく、夜もオシャレな時間を楽しめる近場観光の対象として利用されることを期待したいと思います。皆さまも飛鳥山公園150周年プロジェクトにご自身の夢、アイデアをご応募ください。お待ちしております。(FUKURIN(福島凜)・西村あゆみ&(一社)東京北区観光協会(ゼミOB吉澤拓朗))

【参考資料】 飛鳥山150周年プロジェクト
<https://prkita.jp/asukayama150/>



飛鳥山150周年プロジェクト



再現された江戸時代の花見弁当—いかにも美味しそう!
北区飛鳥山博物館にて



ピクニック気分を味わってきました・・・



焚き火キャンプ……日常的にできれば、もっと公園に行きたくなるな～!



日頃お世話になっている観光協会・山田さんの公園活用を語るトークセッションの様様 (2023年5月13日開催)



群馬県庁舎のリノベーション ～賑わいを生み出し、誰もがご機嫌になれる空間に～

群馬県 総務部 財産有効活用課

県では、県民幸福度向上や県内経済・地域の活性化等に繋げていく場として県庁舎の有効活用を進めています。そのため、令和5年度から県庁舎リノベーション推進室という組織が新設されました。

■ 県民広場

県庁の県民広場は、この十年以上、利活用されずにきましたが、今回、全面芝生に生まれ変わりました。

今後、県民に親しまれ、賑わいを生み出す効果的な活用の方法を模索するため、社会実験として、県民広場の使用を希望する民間事業者等を広く募集し、暫定利用により、効果検証を行う「トライアル・サウンディング」を実施しています。

実施結果を踏まえて、県民広場の持つポテンシャルや魅力を最大限引き出し、本格的な使用方法等の検討を行い、県民の皆様にとって楽しく身近な場所となることを目指します。また、県民広場に加え、県庁舎内の低利用スペースについても実施します。

トライアル・サウンディングの事例(予定含む)

【県民広場】 キッチンカー、ビアガーデン、
マルシェイベント など

【県庁内】 アーティストのアトリエ、整体 など
問合せ件数：計27件(R5.7.31時点)



【トライアル・サウンディング概要】

対象施設：群馬県庁県民広場、県庁舎駐車場棟屋上、
県庁舎各階県民サロン、県庁舎ふれあい
テラス

期 間：令和5年7月1日～令和6年3月31日
利用期間は、最短1日
～最長1ヶ月程度

施設使用料：無料

※詳細はHPをご確認ください。

県民広場
トライアルサウンディング

<https://www.pref.gunma.jp/page/205606.html>



トライアル・サウンディングとは

公共空間(公園・道路・河川・公共施設等)の暫定利用を希望する民間事業者等からの提案を募集し、一定期間、実際に使用してもらう制度です。県等の公共空間管理者は、暫定利用後、課題をフィードバックしてもらうことで公共空間の今後の活用方針に活かしたり、公共空間に対する市場性やニーズ等を把握することができ、また、民間事業者等は、使い勝手、採算性、アイデアに対するニーズ等の確認を行うことができる社会実験的な取組です。

■ ソーシャルキッチン&マルシェ「GINGHAM(ギンガム)」(県庁舎31階)



※GINGHAM(ギンガム)についてはこちら
<https://gingham-gunma.com/>

- ・ 利用規約・利用料金・設備・備品などをご確認の上、予約フォームよりお申し込みください。
- ・ 初めてご利用の方は、利用前の施設見学もしくはオンライン面談の上でのご利用を推奨しております。
- ・ 利用日の30日前から予約可能です。希望日時空き状況は予約フォーム画面のカレンダーをご確認ください。
- ・ その他詳細は上記GINGHAM公式ホームページ内「利用規約・利用条件」「よくある質問」をご参照ください。

GINGHAM(ギンガム)は誰もがご機嫌になれる、まるで空の上のまちのような空間です。

ギンガムチェックの天井が印象的な広場やマルシェ(入場無料)、仲間と料理を作るシェアキッチン、食事スペースやシアターエリアなど、さまざまな楽しみ方ができるスペースが広がっています。



GINGHAM
公式HP



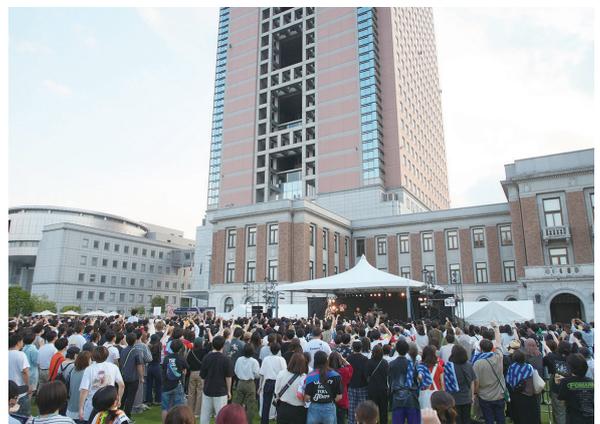
GINGHAM
instagram

誰もが楽しめる空間となっていますので、お気軽にお越しください。

■ 県民広場とGINGHAMのお披露目イベント「県庁リボーンフェス」を開催

生まれ変わった県民広場とGINGHAMのオープニングイベントとして、令和5年6月25日に県庁リボーンフェスを開催しました。

県内出身のアーティストによるライブ演奏や有名TikTokerによる知事との料理ショー、その他スポーツ体験やヨガ、マルシェなど、ワクワクが盛り沢山のイベントとなり、多くの皆様にお越しいただきました。



大賑わいだった県庁リボーンフェス

■ 県庁「リボーン会議」

また、県庁リボーンフェスと同時開催で行われた「県庁リボーン会議」では、山本一太群馬県知事が各分野で活躍が期待されている若い有識者の方々と共に、県民広場や庁舎内で有効利用されていないスペースの、新たな活用方法を検討しました。

そこでは、県民広場での青空議会の開催や農業の収穫体験、県庁ならではのロケーションを活用したフォトウェディング等、新しいワクワクするアイデアが集まり、これから実現に向けて検討を進めていくこととなりました。



山本知事と！県庁リボーン会議

これからも県民の皆様楽しんでもらえる身近な県庁になるよう様々なリノベーションを進めてまいりますので、今後の取組にもぜひご注目ください。



官民連携まちづくり相談会

～まちづくりに関するお悩み、一緒に考えます～

群馬県 県土整備部 都市計画課
官民連携プロジェクトチーム

群馬県でも、公共空間の活用に向けたトライアル・サウンディングを開始し、県内市町村でも積極的に官民連携まちづくりに取り組んでいるところは少なくありません。

そんな中、「まだ取組みに着手できていない」、「そもそも官民連携まちづくりとは？」といった悩みを持つ人を対象に、官民間問わず相談できる「官民連携まちづくり相談会」の第1回を6月20日(火)、第2回を7月18日(火)に実施しました。

■ 想像より盛況だった「相談会」

県都市計画課とプロジェクトチームは、連携しながら「官民連携まちづくり」に取り組んでいます。

この度、プロジェクトチームにおいて、官民連携のノウハウがある程度蓄積されたことや、取組について普及・啓発していくことが必要との考えから、官民共創スペースNETSUGENを利用して、はじめて「官民連携まちづくり相談会」を開催しました。

第1回相談会は、手探りの部分が多かったものの、想像を超えた応募があり、メンバー全員が驚きを隠せませんでした。

これは、我々が想像しているよりも、「官民連携まちづくり」に関心が寄せられていることの証左だと感じました。

相談会では、プロジェクトチームの取組の紹介から始まり、応募者からの相談に対して、プロジェクトチームからアドバイスすることやそもそもの「官民連携まちづくり」について説明するなど、相談者に合わせて対応します。

第1回の相談会では、参加者全員が民間事業者の方であり、具体的な事業の制度設計にアドバイスを求める方から、県内の事例収集をする方など様々な方にご参加いただきました。

中には、プロジェクトチームに関心を持ちそうな人とマッチングさせ、具体的な事業化につながるように進んでいる事例もあります。

第2回の相談会では、市町村の方や、県庁内の別のプロジェクトチームの方、個人の方といったように、全く属性の異なる方からの応募があり、それぞれ別のアプローチからの相談であり、それぞれ対応しました。



官民共創スペース NETSUGEN



官民連携まちづくり相談会の様子

第2回
官民連携まちづくり相談会
～まちづくりに関するお悩み、一緒に考えます～

日時：令和5年7月18日(火) 14時～17時
場所：NETSUGEN (群馬県庁32階)
主催：県庁官民連携まちづくりチーム

プロジェクトチームとしても、この相談会はメンバーそれぞれのスキルアップにもつながっていると感じています。

今後の「官民連携まちづくり相談会」の開催スケジュールは未定ですが、個別の相談も対応しておりますので、興味のある方は、事務局である群馬県都市計画課企画推進係までお気軽にお問い合わせください。

第2回相談会 HP掲載用バナー

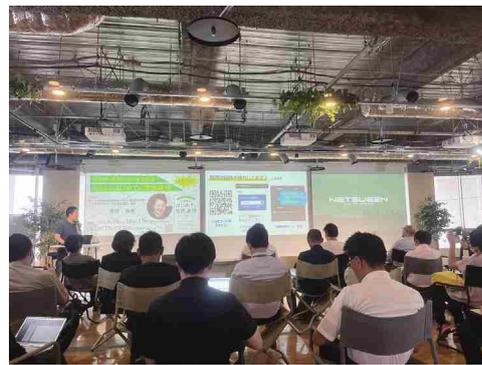


■ キックオフイベント「公務員のはじめての官民連携」 著者 長井伸晃様講演会

第1回の相談会と同日にキックオフイベントとして神戸市役所の長井様をお招きした講演会を開催しました。

長井様は神戸市で、様々な企業とコラボした取組を展開しており、その取組について書籍としても出版しておられます。

講演会は席が足りなくなるほどの盛況であり、長井様の経験に基づいた取組を軽妙な語り口でお伝え頂き、参加者が非常に満足した表情で帰って行ったのが印象的でした。



「公務員のはじめての官民連携」講演会の様子



マーチィ's ROOM

マーチィに訊け！

まちづくりライブラリーからおすすめの1冊 県都市計画課で貸し出しできます！
「テンポラリーアーキテクチャー：仮設建築と社会実験」編集：Open A、公共R不動産 出版社：学芸出版社



今号のおすすめ
ライブラリーはこちら！



「仮設建築」と訊くとどんなイメージを抱くでしょうか。

多くはプレハブ住宅の様な所謂「仮設住宅」の様な一時的な建造のものを想像すると思いますが、この本ではもう少し踏み込んで手軽に、身近に、住民の意見を反映させやすいといった「仮設建築」について国内外の多くの事例や社会実験、実際携わった自治体担当者、またこう利活用すれば良いかも？という妄想アイデアまで数多く取り上げています。

従来の安全性や絶対性を追求してきた都市計画に「仮設」という選択肢を加えることで、柔軟性、実験性を持つ新たな都市デザインのチャンネルが増える。また、手軽で民意が反映されやすい故に「民主的な都市」の新たな問い直しにもなる。

官民連携まちづくりや都市計画に関わる方は是非ご一読ください。

マーチィの掲示板

令和5年度群馬県まちづくり功労者表彰

■受賞者 津久井 晴美様(みどり市都市計画審議会副会長)

群馬県では昭和60年から「群馬県まちづくり功労者表彰」を実施しております。

表彰では、魅力あるまちづくりの推進に努め、顕著な功績のあった民間の団体、個人及び市町村に対して、知事から感謝状をお贈りしています。

今年度の表彰においては、平成19年度にみどり市都市計画審議会委員に就任し、15年以上にわたり同委員として都市計画発展に寄与、尽力されてきた津久井 晴美(つくい はるみ)様が受賞されました。

特に、「西鹿田グリーンパーク」の都市計画決定や「みどり市都市計画マスタープラン」の策定等において、学識経験者としての知見に基づく適切かつ的確な意見により、市の都市計画発展に多大な貢献をされています。



みどり市都市計画審議会
副会長
津久井 晴美様

マーチィの独り言

みなさんこんにちは。秋はもう間近ですが、まだまだ暑い日が続きますね。さて、前回号から続いて「防災」をテーマとしました。



私自身取材や講演会を通して日頃から備えられることは何かあるだろうか？と考え、先日緊急脱出用ハンマーライトを購入しました。これは、前回号で紹介した「フェーズフリー」な防災用品になっています。

9月もまだまだ台風シーズンです。台風が上陸しないことを祈りながら、自分にできる対策を行いましょ！





まちづくりイベント情報



※新型コロナウイルスの影響により開催中止、延期の場合があります。予めご了承ください。

リアル宝探しDiscovery 明治歴史のまち宝探し

参加冊子入手し謎を解き、富岡市・安中市・軽井沢町に隠された宝のパネルを発見&アンケート回答で、抽選で賞品が当たるチャンス！

■7月1日(土)～令和6年3月31日(日)

■富岡市・安中市・軽井沢町

【お問い合わせ先】

富岡市・安中市・軽井沢町

観光連携協議会

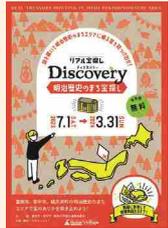
事務局

(富岡市役所

観光交流課)

TEL 0274-

62-5439



中之条ビエンナーレ2023

2年に1度開催される国際現代芸術祭。温泉街や木造校舎など町内各所でアート作品の展示、演劇、身体表現などのパフォーマンス、マルシェなどを開催します。

■9月9日(土)～10月9日(月・祝)の31日間無休 9:30～17:00

■中之条町内 44ヶ所

【お問い合わせ先】

中之条ビエンナーレ事務局(イサマムラ)

TEL 0279-75-3320



福島陽子 作品名 The Sun 撮影 Kazuyuki Miyamoto

しんとう・よしおか しんきちマルシェ

北群馬郡の魅力PRするため、榛東村と吉岡町の共催で地域の事業者を出店者とした初めてのマルシェイベントを実施します。

■9月16日(土) 10:00～15:00

■吉岡町城山みはらし公園

※駐車場の台数が少ないため、乗り合わせ

てお越しください。

【お問い合わせ先】

吉岡町産業観光課産業振興室

TEL 0279-54-3111

榛東村産業振興課

TEL 0279-54-2211



東吾妻ふるさと花火

3年間断念されていたふるさと祭りが、東吾妻ふるさと花火として再開します。地元事業者を中心に出店も予定されています。

■9月16日(土) 荒天の場合、翌日に順延

19:00頃から打ち上げ予定

■東吾妻町スポーツ広場

【お問い合わせ先】

東吾妻ふるさと花火

実行委員会

役場まちづくり推進課

TEL 0279-68-2111



第28回 みどり市笠懸まつり

恒例の八木節、笠懸太鼓のほか、昨年度大人気であったシャボン玉パフォーマンス等のお子様向けのイベントも開催！

■9月23日(土・祝)

11:30開場～19:30

■ボートレース桐生

【お問い合わせ先】

みどり市観光課

TEL 0277-76-1270



ぬまた市産業展示即売会

沼田市の生産品、工芸品など「沼田のいいもの」を多数集めて展示即売会を行います。

■10月7日(土) 10:00～16:00、

10月8日(日) 10:00～15:00

■沼田公園グラウンド

【お問い合わせ先】

沼田市産業振興課

商工振興係

TEL 0278-23-2111

(内線: 5005)



たんばら星空観察会

標高1300mの玉原高原で、漆黒の夜空に浮かぶ満天の星空を観察しませんか？雨天、曇天時は室内でオリジナルの資料を使って解説をします。募集人数 各日60名

参加費 大人500円 小・中300円(未就学児無料)

■①10月7日(土)②10月8日(日)③10月9日(月・祝)

19:00～20:00(受付18:30～)

■たんばらラベンダーパーク

【お問い合わせ先】

事前申し込みが必要です。沼田市

観光協会HPからアクセスし入

力フォームで申込み

沼田市観光協会

TEL 0278-25-8555



上州沼田真田まつり

武将演舞や武者行列、キッズイベントなど盛りだくさん！

ぬまた市産業展示即売会と同日開催。

■10月8日(日) 10:00～15:00

■沼田市西倉内町594番地 沼田公園内

【お問い合わせ先】 沼田市観光交流課 観光推進係

TEL 0278-23-2111(内線: 5034)



～2023年群馬県民の日記念事業～「押し花のメッセージカード作り」

色とりどりの押し花を使って、メッセージカードを作成します。切手代込みの参加費となっておりますので、イベント終了後ポストインも可能。お子さまから大人の方までどなたでもご参加いただけます。(定員: 各回10名程度)参加費: 300円

※詳しくはHP内の「お知らせ」をご覧ください。(下記QRコード)

■10月28日(土)①10:00～11:00

②14:00～15:00

■県立敷島公園 管理事務所2F会議室

【お問い合わせ先】

お申込み・お問い合わせは

メールにてお願いします

funatsu-ys@

oriental-gunma.com



～2023年群馬県民の日記念事業～「水泳場一般無料開放」

群馬県民の日を記念して、水泳場の無料開放を致します。

この機会に、ぜひご来場ください。

■10月28日(土) 13:00～20:00

(最終入場19時、遊泳時間19:45まで)

■県立敷島公園 水泳場

【お問い合わせ先】

県立敷島公園管理事務所

TEL 027-232-7871

(13:00～19:00)



公共空間等の実証実験

「まちなかのにぎわいづくり」を目的とした公共空間等の新たな活用を検証します。第1弾は、渋川市役所本庁舎駐車場でキッチンカー等の出店を行います。

※二次元コードの参照先は9月1日以降に公開予定です。

■9月25日(月)～9月29日(金) 11:00～18:00

■渋川市役所本庁舎駐車場

【お問い合わせ先】

渋川市都市政策課

TEL 0279-22-2073



おしらせ

第5回 関東甲信景観さんぽ～景観写真を集めました～

関東甲信1都8県内の自治体が主催するフォトコンテストの入賞作品などを展示します。思わず行ってみたいくなる景色や、身近なまちの再発見に繋がる美しい景観写真が集まりました！

■10月3日(火)～10月12日(木)

■群馬県庁 県庁2階県民ギャラリー

【お問い合わせ先】

国土交通省関東地方整備局

建設部 計画管理課

TEL 048-600-1905



地域の宝を掘り起こす！観光事業支援

まちづくりラボ・サルベージ株式会社



- ・観光事業 (PR) 支援
- ・イベント企画・運営支援
- ・特産品を活用した商品
- ・ご当地メニュー開発
- ・観光市場調査



弊社公式ページ

「伊勢崎市境島村まちづくり推進事業委託」他各地でお世話になっております。

東京都町田市の中町1-22-7
TEL. 042-729-8618 Fax. 042-729-8619

帝京大学 経済学部 観光経営学科

幅広い教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識と行動力をあわせ持つ人材を育成します。
・観光産業を経済学、経営学の流れの中で学ぶ。
・旅行業務取扱管理者資格取得に向けて、万全のフォロー体制。
・実地で旅行業務が学べる「実習授業」が豊富。

入学試験情報 2024

	出願期間	選考試験日	合格発表日	試験会場
総合型選抜1期	2023年9月14日(木)	【試験日自由選択制】	11月1日(水)	【試験場自由選択制】 板橋・八王子・宇都宮 博多・大牟田
	～	10月7日(土)		
	9月29日(金)	10月8日(日)		

※詳細は必ず「入学試験要項 2024」をご覧ください。

帝京大学 入試室入試企画室 TEL: 0120-508-739 〒192-0395 東京都八王子市大塚 359

お問い合わせ先 URL: https://www.teikyo-u.ac.jp/



入試情報はこちら

有料広告を随時募集しています。詳細につきましては、下記のお問い合わせ先まで、お気軽にご連絡下さい。

【お問い合わせ先】群馬県県土整備部都市計画課企画推進係
TEL 027-226-3661 URL https://www.pref.gunma.jp/page/11493.html

